

ロシアによるウクライナ侵略を非難する決議

ロシアによるウクライナへの侵略は、力による一方的な現状変更であり、ウクライナの主権と領土の一体性を侵害する明確な国際法違反であり、国際秩序の根幹を揺るがす行為として、断じて許されるものではない。

よって、本市議会は、ロシアのウクライナ侵略に断固抗議するとともに、国に対してウクライナ在留邦人の安全確保に努め、国際社会と緊密に連携し、ロシアに対しウクライナからの即時撤退と国際法の遵守を求め、速やかな国際社会の平和の実現を図るよう強く求めるものである。

以上、決議する。

令和 4 年 3 月 4 日

千葉県柏市議会